

評価項目及び評価基準

・久留米市次期基幹系業務システム移行支援業務に関する以下の項目にうちて、提案すること。

項番	評価項目	提案記載事項	評価基準	配点
非価格				1,600
1 業務実績				200
1-1 企業実績				100
1-1-1	同規模自治体での事業実績	過去10年間(2012年度～2021年度)における、20万人以上の自治体での基幹系業務システムの再構築プロジェクトのプロジェクト管理の受託件数を記載すること。 また、受託した案件名、案件の概要も記載すること。 なお、案件の記載は8件までとする。	事業者として、豊富な実績をもとに円滑なプロジェクト管理支援を行えるか。	100
1-2 プロジェクト配置要員の実績				100
1-2-1	同規模自治体での実績	プロジェクト配置要員が有する、20万人以上の自治体におけるプロジェクト管理業務実績、及び本業務と類似する案件のこれまでの経験年数や実績、保有スキルや資格を具体的に記載すること。	プロジェクト配置要員の具体的な経験・実績、スキルから、十分な能力があると言えるか。	100
2 実施体制・実施計画				250
2-1 実施体制・実施計画				250
2-1-1	実施体制	次の事項を記載すること。 ・プロジェクト体制図 ・本業務全体を管理する管理責任者の役職・氏名 ・プロジェクト配置の役職・氏名及び専任兼任の別 ・再委託する場合は、再委託する範囲とその相手方及び理由 ・作業範囲役割分担 ・上記のような提案とした理由とその効果	本業務を期限内に遂行するために十分な体制がとられているか。	100
2-1-2	リスク対策	プロジェクト配置要員が、新型コロナウイルス感染等に対応できない場合の対応策について記載すること。	プロジェクト推進におけるリスク対策がとられているか。	50
2-1-3	実施計画	移行計画策定支援、移行に係る課題解決支援、調達支援、移行支援、稼働後支援等についての具体的なスケジュールを記載すること。 また、その理由とその効果についても記載すること。	プロジェクトが遅延なく計画的に遂行できるか。	100
3 業務知識				150
3-1 共通化・標準化の業務知識				150
3-1-1	国が示す標準化・共通化への理解	国が示す標準化に関する資料(自治体DX推進計画、自治体DX推進手順書、各種検討会資料など)について、実現に向けて特に注意すべき点や検討すべき点と認識している内容を記載すること。	国が示す標準化に資する移行計画案作成することができるか。	100
3-1-2	久留米市の標準化・共通化への理解	本市が示す資料をもとに、久留米市における現行の基幹系業務システムに関する考察及び問題・課題認識について記載すること。	本市の状況を考慮した移行計画案を作成することができるか。	50
4 各支援内容の提案				1000
4-1 移行計画策定支援				100
4-1-1	移行計画策定支援	国が示す標準化に関する資料や本市が示す資料をもとに、久留米市の移行計画書案を作成することにあたり、どのように作成していくかを記載すること。また、本市にとって有効な支援内容についても記載すること。	本市の状況や方針に沿った移行計画書案が作成できるか。 移行計画策定への確かな支援ができるか。	100
4-2 次期基幹系業務システム移行に係る課題解決支援				450
4-2-1	現行システムの実態調査	現行基幹系システムの実態調査の作業に対する支援について、手法を具体的に記載すること。	現行基幹系システムの実態調査の支援が具体的かつ有効的な支援内容となっているか。	50
4-2-2	Fit&Gap支援	Fit&Gap結果をもとに、全体視点での問題点や課題を取りまとめる手法を具体的に記載すること。	Fit&Gapの支援が具体的かつ有効的な支援内容となっているか。	100
4-2-3	システム間連携検討支援	Fit&Gap結果やガバメントクラウドに関する仕様等から、システム連携方式についての見直すべき点、課題を管理し、方針案を提示する手法を具体的に記載すること。	システム間連携検討の支援が具体的かつ有効的な支援内容となっているか。	100
4-2-4	市独自業務の検討支援	本市独自業務の次期基幹系業務システム移行時に、見直すべき点、課題を管理する手法を具体的に記載すること。	本市独自業務の検討支援が具体的かつ有効的な支援内容となっているか。	100
4-2-5	その他課題検討支援	システム移行時に想定される課題やリスクについて、解決を図るための手法を具体的に記載すること。	移行時の課題、リスクを解決することができる支援内容となっているか。	100

4-3 調達以降の支援等			450	
4-3-1	調達支援	仕様書等を踏まえ、基幹系業務システムの移行の支援対象業務及び本市にとって有効な手法を具体的に記載すること。	調達の支援について、本市にとって、有効な手法を具体的に明示された提案となっているか。	100
4-3-2	移行支援	仕様書等を踏まえ、基幹系業務システムの移行に関するプロジェクト管理支援として、本市にとって有効な手法を具体的に記載すること。	移行の支援について、本市にとって、有効な手法を具体的に明示された提案となっているか。	150
4-3-3	稼働後支援	仕様書等を踏まえ、基幹系業務システムの稼働後のプロジェクト管理支援として、本市にとって有効な手法を具体的に記載すること。	稼働後の支援について、本市にとって、有効な手法を具体的に明示された提案となっているか。	100
4-3-4	その他の支援	上記以外に、本市に有効となる支援の追加提案があれば、具体的に記載すること。(なければ記載は不要) ・現行の基幹系業務システム運用・管理に関する助言 ・DXに関する助言 など	本市にとって、有益な追加提案となっているか。	100
価格			400	
合計			2,000	